

発行者:吉川まちづくり自治協議会 吉川地域センター

2082-429-1879(吉川地域センター) 開館時間 (原則) 月〜金:8時30分〜12時 (利用がある場合を除く) センター:yoshikawa-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

自治協: yoshikawajitikyo@outlook.jp

学校運営協議会を核に学校・地域連携に取組む

吉川小学校2年目、八本松中学校は初年度

令和6年度、東広島市の全ての小学校・中学校は学校 運営協議会を設置し、コミュニティスクールとなることと なっています。今年度は、未導入の小学校・中学校で準 備会を立ち上げるなどの取組みが進められています。

東広島市は、令和5年度が準備最後の年



令和4年度に導入した吉 川小学校では、四半期毎に 学校運営協議会を開催し、 学校運営について説明を受 け委員で意見交換をしてい

ます。協議会では「地域でどのような子どもたちを育てるのか」をテーマに、学校と地域が力を合わせて取組む活動を話合っています。

現在は、学校と地域との情報交換を日常的に細やかに行い、協働できるテーマに取組んでいます。



この活動は、学校側専門員のコミュニティスクール推進員と地域側窓口の地域協働活動推進員によるところが大きくなっています。県・市は両推進員が参加する研修会の充実にこの1年間取り組まれました。吉川小学校の活動として、地域のことを学ぶ総合学習への協力、清掃活動の協力、放課後子ども教室などを行っています。



市生涯学習部門は、地域センターとコミュニティスクールとの連携を目指して職員研修を行

っています。吉川小学校の特徴を生かし「地域とともにある学校」に各担当者が取り組んでいます。

八本松中学校学校運営協議会は、3つの小学校区で構成

八本松中学校の学校運営協議会は、今年度4月に設置されました。3つの小学校区による中学校であり、地域の違いもありますが、2年前から続ける八本松連携会議の場を活用し、定期的に意見交換を行い進めています。



具体的活動として、清掃活動・入試面接の協力など事例は多くありませんが、それぞれが持てる地域力で、学校運営協議会を核に、中学生・保護者・中学校のためになる活動を進めていきます。

<今月の句>

ストーブの横を陣取る法話会 佳子 春待や里の山々朝日受け 正枝

吉川の地域課題に向き合い生活の質向上に取り組む

来年度事業計画立案へ検討始める

吉川まちづくり自治協議会・吉川地域センターは今年度の取組みをふりかえり、来年度の事業計画を考える取組みを進めています。吉川地域の人口減少が確実に進み、R4年度からは世帯数も減少に転じていま



【夜明け前の吉川-槌山城址から】

す。全住民に対して、65歳以上の高齢化率は42%。敬老会対象者(77歳以上)は約20%。0歳児は3名。(R6年1月末) このことから分家住宅制度の活用も限界にあり、まずは移住者を促進する方法を考えることが急務と言えます。

理事会では、空家・空地(線引き前宅地)活用の協力、市 街化調整区域・土地区画整理事業にある農地の住宅地へ の特例的転用許可(優良田園住宅等)制度の導入、50戸連 たん制度の適用緩和などを、東広島市側に求めています。

次年度の事業計画を考えるにあたっては、少子高齢化の 現状をベースに、地域住民の皆さんの負担軽減と生活の質 向上を基本として、行事と取り組みを考えることとしていま す。これから、各団体・地区代表者で構成する各部会で検 討を行い、3月30日開催の理事会で事業計画案を取りまと めることとしています。皆様のご意見をお聞かせ下さい

あったか交流事業で配食活動

吉川地区社会福祉協議会が実施

吉川地区社会福祉協議会(平崎朱美会長)は、2月13日あったか交流会事業としての配食活動を行いました。

活動には、吉川まちづくり女性部・見守りサポーター・ 民生児童委員など11名が地域センターに集合し弁当作 りを担当しました。

配食対象者は、75歳以上の独居者22名と共に85歳以上の二人住まい12世帯としました。

昼前後には、出来上がった 弁当を見守りサポーター・ 民生児童委員が対象者宅 に配りました。

地区社会福祉協議会は 引続き子どもの見守り、高



齢者の困りごと支援、地域サロン活動の支援などを続けます。

<吉川地域センター2月のロビー展>

⇒書:堀家正枝



↑俳句教室の皆さんの作品









主催講座

野菜作り講座

年4回開催とした野菜作り講座の最終回を2月13日に開催しました。講師は、八本松南アグリセンターの藤沖さんにお願いしました。

今回のテーマは、越冬野菜の追肥、春野菜の栽培準備、ジャガイモの植付けと、 知識として、肥料の種類と特徴・小果類 植付けとしました。

講座の出席者に、マリーゴールドの種を配布し、地域の花いっぱい運動への協力を求めました。令和6年度も5月から年4回の講座を予定しています。



西福寺の縁起と創建を学ぶ 第32回吉川史跡保存会を開催



吉川史跡保存会(根来猛穂会長)は、 2月1日会員 15 名が参加し、道場(西福寺)が創建されるまでの言い伝えと、創立者となる寿円と弟子乗円を学びました。

多くの寺院・神社の創建当時を確証する資料・記録は残っておらず、吉川の場合も例外ではありませんが、吉川戸坂に伝わる「鷹取り伝説」から、西福寺の起源を思うことができます。この伝説は1368年頃のものとされており、資料から東西条と言われていた地域の吉川を考えました。次回は槌山城落城とその後の西福寺の歴史を学ぶこととしています。

不法投棄缶瓶回収を実施 コンビニ袋に入ったごみも増加

2月4日吉川全域で、道路脇などに不 法投棄された缶瓶の回収作業を行いまし た。明け方までの雨で路上はしっかり濡 れていましたが、その中住民が集まり回 収作業にあたりました。最近は弁当がら などがコンビニの袋に入れられたまま投 げ捨てられているなどマナーの悪さが目 立っています。

今回回収された缶20袋、瓶5袋、その他ごみ30袋と不法投棄ごみは、後日市役所に回収して頂きました。次回は7月7日の予定です。

【↓上・中横野地区の活動模様】



令和6年3月 吉川地域センター 講座他予定表

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		開催日など	変更となる場	合があります。		1 着物リフォーム 史跡保存会	2 空手
	3	4 俳句教室 大正琴 英語レッスン	5 健康体操	6 クラフト教室		8 着物リフォーム オカリナ教室	9 空手
	10	-	1 2 健康体操 編物教室	13 琴の会	14 げんき塾 ヨガ教室 ECC ジュニア	1 5 着物リフォーム	16 空手
ł	1 7 宋ワックス		19 健康体操 管財課	20		2 2 着物リフォーム オカリナ教室 ののはな会	23 空手
- 1	24/31 24 育成会		2 6 健康体操 編物教室	27 琴の会	28 げんき塾 ヨガ教室	2 9 着物リフォーム	30 空手 理 事 会

"吉川レポート"に関するお問い合わせは、

吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/



3月15日:保育所卒園式

3月15日:移住者受入体制研修会(市)

3月10日:粗大ごみ回収(燃やせない)

3月16日:吉川小学校卒業式

3月16日: 防災リーダーフォローアップ 研修(市) 3月23日: 市社協八本松 NW 協議会(市)

3月25日:敬老事業説明会(市)

3月30日:第4回理事会

4月20日:ひとむすびマーケット

(市):市等主催行事

※新聞等で報道されている東広島市 24 年度 当初予算案のうち「吉川地区を念頭に産業 団地の整備」に関連し、吉川まちづくり自 治協議会は地元説明を市に求めています。

3月中旬迄に全役員会議でこれをテーマ とした意見交換会を予定しています。



日頃から発災に備えた話合いを

発災時を想定し、日頃から家族で避難 先などを試合っておきましょう。